

みんなのサロン

大成幼稚園の巻

おとうさん、あのね…



たうえ ひろと くん(5さい)

おやすみのとき
イオンに つれていつて
くれたり よんで
えほんを するのが
くれたり うれしいよ
とつても

おかあさん、あのね…



よねだ ここあ ちゃん(5さい)

いつも おしごと
がんばっててくれて
ありがとう!!
おかあさんの
わらってている かあが
だいすきだよ

スピードと技で、柔道大会の優勝をめざします!

そして、そのために走り続けます!

ぼくの夢 わたしの夢

私は、体が細いので、力は弱いけど、スピードと技で、勝ちたいです。これからも優勝にむけてがんばります。

私の家族は、走りが速いです。とくに姉たちは、野口小学校マラソン大会の記録保持者です。でも私には、何の記録もありません。それどころかクラスには、私より速い人が何人かいます。私は、走るの、あまりとくいじゃありません。でも、自分のために、走ることを続けていきます。

川口 颯希さん
野口小学校6年



エイミーの花まるエッセイ

小学校の卒業式

先日、藤田小学校の卒業式に出席しました。日本の小学校の卒業式は、今まで私の知っていた卒業式とはとても異なるものでした。アイルランドでは、卒業式があるのは高等学校のみで、小学校で卒業式は行われなからです。

日本の小学校の卒業式は美しく、感動的でした。卒業生が舞台の前に座り、校長先生が一人ひとりに丁寧に卒業証書を渡していました。子どもたちにとって、小学校でのステージを終えて、次のステージである中学校に進むことは、とても大きなことのように思いました。先生、保護者、教育委員会の方々が出席し、彼らの新たな出発を祝福していました。

最後に子どもたちが舞台上に立ち、出席者と対面します。下級生が起立し、卒業生にお別れとお礼を伝える姿は大変素晴らしいと思えました。私が大変感動したのは、その卒業生たちが「さようなら、藤田小学校」と大きな声を合わせたことです。

卒業生は、色とりどりの花に彩られた通路を歩き、出口では先生方が拍手で彼らを祝福していました。そして、卒業式でスーツの上着の胸元に花を付けることも美しい習慣だと思いました。

アイルランド人として、日本のこのような感動的な体験に参加でき、大変光栄でした。



▲日本の美しい習慣を体験